金峰町借上型住宅調印式

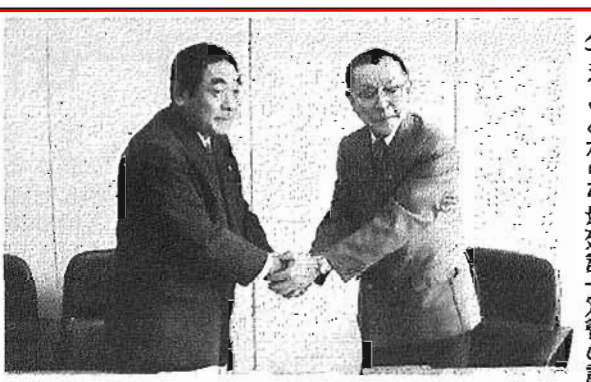
弓場建設と締結　1期工事15戸整備

金峰町は5日、「仮称・金峰大野団地」建設で借上型公営住宅制度を導入することから弓場建設㈱（弓場静昭社長、鹿児島市）と金峰町借上型一般住宅の供給に関する協定書の調印式（締結）を行った。今回の締結は、民間資金により設計及び施工、管理等を行うもので、施工業者と20年間の賃貸契約を結び、町が住宅を借り上げて公営住宅として使用する。

調印式では協定書を確認し調印を行った。大久保誠町長は「多様な住宅の需要を考える時、所得制限のある公営住宅だけでは限界がある。また、近くに県の農業センターなどもあり県の職員をはじめ、転勤族の人達にも利用してもらいたい」と述べ、弓場社長が「公営法に則りわれわれの持つノウハウを十分に発揮し、品質のよい物を造り提供したい」と語った。弓場昭大専務が「借上型公営住宅が公営住宅の主流になってくるのでは」と話した。

今回採用した借上型一般住宅は公営住宅法を一切適用しない（補助等を一切受けない）手法で「仮称・金峰大野団地」を建設する。全体計画では、同町大野元寺掘3492の3200㎡に総戸数30戸程度を予定しており、1期工事として8月頃から仮称・金峰大野団地1号棟15戸（RC造3階建延べ875・78㎡）の建設に着手、年内の完成を目指す。また、2期工事については1期の進捗などを見ながら検討するもようだ。

なお、弓場建設㈱では加治木町の「春日住宅」でも借上型公営住宅による建設を実施し過去に実績を持っている。また、今回の金峰町の住宅は、PFIの手法を取り入れ建設費は全額民間資金を充て民間のノウハウと資金力の活用が図られる。



調印を行った大久保町長（右）と弓場社長＝金峰町の町長室で

農集排（垂水地区）1工区　安全祈願祭

工期内の安全を祈願

知覧町が同町西元地区に計画している農業集落排水事業（垂水地区）1工区の工事着工に伴う安全祈願祭が1日、関係者約45人が出席して現地で行われ、全員で工期内の安全を祈願した。

同事業は、西元地区の西垂水、東垂水集落周辺を全対象事業区域として、処理施設（RC造平屋建て約60㎡、処理能力105ℓ/日、処理対象人口350人、対象戸数98戸）と管路施設（管延4430m×φ150、中継ポンプ1カ所）で整備が計画されているもので、17年度は、処理施設新築と管路施設（約200m）などを整備する。

神事では、祝詞奏上に続いて刈り初めの儀を耀出勧平知覧町長、穿初めの儀を毛管浄化システム㈱の木村弘子社長、杭打ちの儀を五洋建設㈱南九州支店の黒木一賓支店長と㈲西垂水産業建設の西垂水武志社長が力強く行った。その後、耀出町長、東垂水村生同町議会議長、農業集落排水事業垂水地区推進委員会の西垂水守副委員長ら代表が神前に玉ぐしを捧げた。

また、神事の後には場所を西垂水公民館に移して直会が行われ、全員で工事期間内の無事故無災害と同事業の早期完工を祈願した。

力強く杭打ちの儀を行う黒木支店長（右）と西垂水社長＝知覧町

川内建装安全大会

安全・快適な職場を

㈱川内建装（稲留孝男社長、薩摩川内市）は2日、薩摩川内市の国際交流センターで17年度安全大会を開き、協力業者など58人が参加。「率先して危険や有害要因の排除に努め、安全で快適な職場づくりに取り組むことを決意する」との安全宣言を採択した。

稲留社長は「安全は1年365日、1日たりとも気を抜くことはできない。集中力や緊張感をもって日々作業に取り組んで頂きたい」と指導した。

大会では「1mは一命取る」のビデオ教育や山下博㈲エスクプロージョン鹿児島代表の「成功の秘訣、心構えこそすべてだ！」の特別講演もあった。また席上、平山内装（平山則昭代表）に安全表彰が贈られた。

安全は1日たりとも気を抜くことはできない――と挨拶する稲留社長＝薩摩川内市の国際交流センターで

士会熊毛支部ボランティア

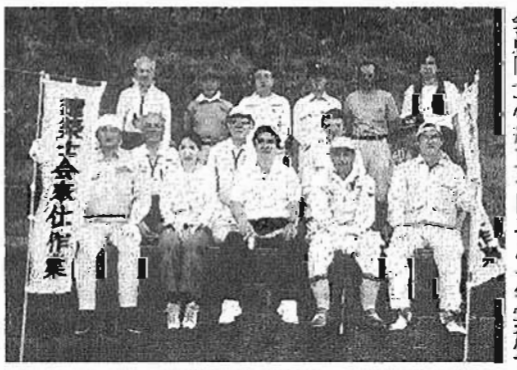
種子島3地区で汗流す

県建築士会熊毛支部（久永早苗支部長）は「建築士の日」の1日、西之表市の「わかさ公園」の除草作業のボランティア活動を実施、地域住民らに喜ばれた。

同支部では毎年、清掃除草などの奉仕活動や建築の無料相談等を実施しており、今回も「建築士の日」に併せての毎年実施している奉仕活動の一環として、わかさ公園の除草作業を行うことになった。同日は午後、久永支部長をはじめ、女性を含む西之表地区の会員らが草払い機やかまを持参し参加。梅雨で伸びきった雑草の除草作業を開始した。現場は、松林の中の急斜面で、雑草が生い繁り足場を確保するのもやっとの難所。会員は足元を気にしながらも手際よく草を払い、雑草除去共に、市民の憩いの場である公園の清掃活動を毎年実施することで建築士会の存在を少しでも理解していただければ」と話した。

また、2日には中種子町と南種子町の会員らが奉仕活動を実施。中種子地区の中種子町運動公園回りの清掃と、南種子地区の大曲公園テニスコート周辺の除草作業も実施した。

久永支部長は「公園のボランティア活動を通じ、会員間士の結束を図ると



記念写真に納まる参加者＝西

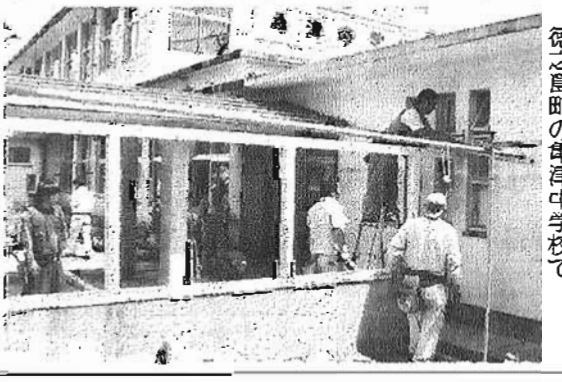
徳之島町建築協会が奉仕作業

亀津中で屋根張替等

徳之島町建築協会（東守孝会長）は徳之島町の亀津中学校で2日、渡り廊下の屋根張り替えや道具置き場整備等の奉仕作業を行い学校関係者から感謝された。

当日は協会から会員17人が参加し渡り廊下のトタン屋根張り替えや道具置き場整備に汗を流した。トタン屋根は老朽化ではがれたり穴があいている個所もあり、また支柱も腐食し危険な状態となっていた。会員らは強い日差しが照りつける中、役場が提供した材料を使い丸一日かけて補修した。協会によれば「道路清掃なども考えたが、建築に携わる者として私たちにしかできない事をしようと役場に相談し決めた」という。

上山敏郎専務が開会の言葉。同社営業部の山下浩輝さんが安全宣言を読み上げた。司会は入社2年目の坂口奈々さんが担当した。



屋根張り替え等を行う会員＝徳之島町の亀津中学校で

亀津中学校の亀原浩孝校長は「今度台風が来たら屋根が吹き飛ばされるのではと不安だった。休憩時間もそこそこに夕方まで一生懸命作業にあたられた会員の方々には本当に頭が下がる思いで感謝している」と話していた。

野田町建友会・野田町等

嶽ダム周辺で奉仕作業

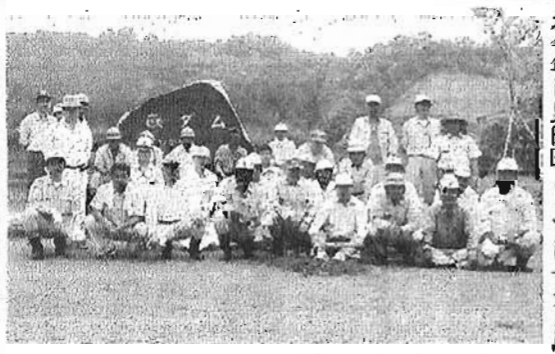
野田町建友会（特手祐治会長）は1日、野田町の嶽ダム周辺で野田町土木課、町議会、県出水耕地事務所、県土改連と合同で恒例の奉仕作業をした。参加者は建友会30人をはじめ総勢53人。

管理事務所前で平中泰紀野田町土木課長の司会で打ち合わせを行い、吉満重人町長が「合併を控え今年は野田町としては最後の奉仕活動になります。暑い中、皆さまのご苦労に感謝申し上げます」と労った。作業はダム一周道路約2kmの除草作業や町民らが植樹した桜並木の草払い、展望場の清掃等。

田中勉副会長（㈱第一産業）、野村正昭㈲宮脇建設専務は「今年で4回目の活動になります。当ダムは土地改良施設としての機能ばかりでなく、町内外の憩いの施設でもあり合併後も皆で力を合わせて続けていくつもりです」と話した。

参加企業は次の通り。

㈱福井組　㈱第一産業　㈲宮脇建設　㈲時吉建設　㈱アーステクノ　㈲桑原建設　㈲別府水道住宅設備　㈲餅井建設



作業前に記念写真に納まる

お手軽で便利な
購読料のお支払いは
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ